【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 近畿財務局長

【提出日】 平成23年6月2日

【四半期会計期間】 第13期第2四半期(自平成22年7月1日至平成22年9月30日)

【会社名】 フューチャーベンチャーキャピタル株式会社

【英訳名】 Future Venture Capital Co., Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 川 分 陽 二

【本店の所在の場所】 京都府京都市中京区烏丸通錦小路上ル手洗水町659番地

烏丸中央ビル8階

【電話番号】 075-257-2511

【事務連絡者氏名】 取締役管理本部長 鈴 木 智 久

【最寄りの連絡場所】 京都府京都市中京区烏丸通錦小路上ル手洗水町659番地

烏丸中央ビル8階

【電話番号】 075-257-2511

【事務連絡者氏名】 取締役管理本部長 鈴 木 智 久

【縦覧に供する場所】 株式会社大阪証券取引所

(大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成22年11月11日に提出いたしました第13期第2四半期報告書(自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、訂正後の四半期連結財務諸表については、京都監査法人により四半期レビューを受けており、その四半期レビュー報告書を添付しております。

また、四半期連結財務諸表の記載内容にかかる訂正箇所についてはXBRLの修正を行いましたので、併せて修正後のXBRL形式のデーター式(表示情報ファイルを含む)を関連書類として提出いたします。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

- 第1 企業の概況
 - 1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

- 4 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析
- (3) キャッシュ・フローの状況の分析

第5 経理の状況

- 1 四半期連結財務諸表
- (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

注記事項

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第1【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

連結経営指標等

回次		第12期 第2四半期 連結累計期間	第13期 第2四半期 連結累計期間	第12期 第 2 四半期 連結会計期間	第13期 第 2 四半期 連結会計期間	第12期
会計期間		自 平成21年 4月1日 至 平成21年 9月30日	自 平成22年 4月1日 至 平成22年 9月30日	自 平成21年 7月1日 至 平成21年 9月30日	自 平成22年 7月1日 至 平成22年 9月30日	自 平成21年 4月1日 至 平成22年 3月31日
売上高	(千円)	125,755	215,677	66,182	112,233	362,654
経常損失()	(千円)	1,056,096	1,187,721	868,068	888,722	4,033,750
四半期(当期)純損失()	(千円)	163,335	149,837	139,926	119,765	599,460
純資産額	(千円)			12,116,809	8,165,857	9,440,741
総資産額	(千円)			13,947,524	9,598,898	11,011,083
1株当たり純資産額	(円)			20,581.11	5,721.25	8,855.63
1 株当たり四半期(当期) 純損失金額()	(円)	4,735.06	3,205.83	4,056.42	2,555.98	16,311.33
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)					
自己資本比率	(%)			5.1	2.8	3.7
営業活動による キャッシュ・フロー	(千円)	735,524	190,089			954,285
投資活動による キャッシュ・フロー	(千円)	16,486	11,826			<u>36,418</u>
財務活動による キャッシュ・フロー	(千円)	207,919	148,244			164,493
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	(千円)			3,846,299	3,364,389	3,690,896
従業員数	(名)			43	37	42

- (注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
 - 2 売上高には、消費税等は含まれておりません。
 - 3 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式は存在しておりますが、いずれも1株当たり四半期(当期)純損失であるため記載しておりません。

(訂正後)

連結経営指標等

回次		第12期 第2四半期 連結累計期間	第13期 第2四半期 連結累計期間	第12期 第2四半期 連結会計期間	第13期 第2四半期 連結会計期間	第12期
会計期間		自 平成21年 4月1日 至 平成21年 9月30日	自 平成22年 4月1日 至 平成22年 9月30日	自 平成21年 7月1日 至 平成21年 9月30日	自 平成22年 7月1日 至 平成22年 9月30日	自 平成21年 4月1日 至 平成22年 3月31日
売上高	(千円)	125,755	215,677	66,182	112,233	362,654
経常損失()	(千円)	1,056,096	1,187,721	868,068	888,722	4,033,750
四半期(当期)純損失()	(千円)	163,335	149,837	139,926	119,765	599,460
純資産額	(千円)			12,116,809	8,165,857	9,440,741
総資産額	(千円)			13,947,524	9,598,898	11,011,083
1 株当たり純資産額	(円)			20,581.11	5,721.25	8,855.63
1株当たり四半期(当期) 純損失金額()	(円)	4,735.06	3,205.83	4,056.42	2,555.98	16,311.33
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)					
自己資本比率	(%)			5.1	2.8	3.7
営業活動による キャッシュ・フロー	(千円)	735,524	190,089			954,285
投資活動による キャッシュ・フロー	(千円)	16,486	111,826			763,581
財務活動による キャッシュ・フロー	(千円)	207,919	148,244			164,493
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	(千円)			3,846,299	2,664,389	2,890,896
従業員数	(名)			43	37	42

- (注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
 - 2 売上高には、消費税等は含まれておりません。
 - 3 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式は存在しておりますが、いずれも 1株当たり四半期(当期)純損失であるため記載しておりません。

第2 【事業の状況】

- 4 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】
- (3) キャッシュ・フローの状況の分析

(訂正前)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「キャッシュ」という。)は、第1四半期連結会計期間末より164百万円減少し、3,364百万円となりました。当第2四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(省略)

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、<u>2百万円</u>のキャッシュインフロー(前第2四半期連結会計期間2百万円のキャッシュインフロー)となりました。

(省略)

(訂正後)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「キャッシュ」という。)は、第1四半期連結会計期間末より64百万円減少し、2,664百万円となりました。当第2四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(省略)

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、102百万円のキャッシュインフロー(前第2四半期連結会計期間2百万円のキャッシュインフロー)となりました。

(省略)

第5 【経理の状況】

- 1 【四半期連結財務諸表】
- (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

(訂正則)		(単位:千円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失()	1,060,510	1,190,781
減価償却費	8,794	8,102
株式報酬費用	1,122	4,559
投資損失引当金の増減額(は減少)	436,852	390,593
賞与引当金の増減額(は減少)	5,738	755
退職給付引当金の増減額(は減少)	1,006	5,574
受取利息及び受取配当金	7,487	6,874
資金原価及び支払利息	22,782	20,778
有形固定資産除却損	2,553	597
営業投資有価証券の増減額(は増加)	808,002	680,344
未収入金の増減額(は増加)	6,867	18,095
未払金の増減額(は減少)	2,458	10,607
未払費用の増減額(は減少)	2,611	608
預り金の増減額(は減少)	280	7,286
その他	28,054	24,702
小計	708,051	160,309
利息及び配当金の受取額	8,465	7,648
利息の支払額	24,192	20,824
法人税等の支払額	11,746	16,605
営業活動によるキャッシュ・フロー	735,524	190,089
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	1,209	-
敷金及び保証金の差入による支出	3,213	436
敷金及び保証金の回収による収入	17,133	12,064
その他	3,775	198
投資活動によるキャッシュ・フロー	16,486	<u>11,826</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	50,000	-
長期借入金の返済による支出	66,430	82,450
社債の発行による収入	15,000	-
社債の償還による支出	-	9,000
新株予約権の行使による株式の発行による収入	-	14,004
少数株主に対する分配金による支出	100,041	63,622
その他	6,447	7,175
財務活動によるキャッシュ・フロー	207,919	148,244
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	926,958	326,507
現金及び現金同等物の期首残高	4,773,257	3,690,896
現金及び現金同等物の四半期末残高	1, 2 3,846,299	0.004.000
地面以U地面凹在物型四十期不找回		1, 2 <u>3,364,389</u>

(単位:千円)

		(単位:十円)
	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年 9 月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失()	1,060,510	1,190,781
減価償却費	8,794	8,102
株式報酬費用	1,122	4,559
投資損失引当金の増減額(は減少)	436,852	390,593
賞与引当金の増減額(は減少)	5,738	755
退職給付引当金の増減額(は減少)	1,006	5,574
受取利息及び受取配当金	7,487	6,874
資金原価及び支払利息	22,782	20,778
有形固定資産除却損	2,553	597
営業投資有価証券の増減額(は増加)	808,002	680,344
未収入金の増減額(は増加)	6,867	18,095
未払金の増減額(は減少)	2,458	10,607
未払費用の増減額(は減少)	2,611	608
預り金の増減額(は減少)	280	7,286
その他	28,054	24,702
小計	708,051	160,309
利息及び配当金の受取額	8,465	7,648
利息の支払額	24,192	20,824
法人税等の支払額	11,746	16,605
営業活動によるキャッシュ・フロー	735,524	190,089
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	<u>-</u>	<u> </u>
<u>定期預金の払戻による収入</u>	<u>-</u>	800,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	1,209	-
敷金及び保証金の差入による支出	3,213	436
敷金及び保証金の回収による収入	17,133	12,064
その他	3,775	198
投資活動によるキャッシュ・フロー	16,486	<u>111,826</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	50,000	-
長期借入金の返済による支出	66,430	82,450
社債の発行による収入	15,000	-
社債の償還による支出	-	9,000
新株予約権の行使による株式の発行による収入	-	14,004
少数株主に対する分配金による支出	100,041	63,622
その他	6,447	7,175
財務活動によるキャッシュ・フロー	207,919	148,244
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	926,958	226,507
現金及び現金同等物の期首残高	4,773,257	2,890,896
現金及び現金同等物の四半期末残高	1, 2 3,846,299	1, 2 <u>2,664,389</u>

【注記事項】

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

(訂正前)

前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月30日)
2 現金及び現金同等物のうち当社が管理・運 投資事業組合の残高 現金及び預金 3,731,	投資事業組合の残高

(訂正後)

前第 2 四半期連結累計期 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年 9 月30日		当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月30日)		
1 現金及び現金同等物の四半期末残		1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結		
貸借対照表に掲記されている科目	の金額との関係	貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係		
現金及び預金	3,846,299千円	現金及び預金	3,364,389千円	
現金及び現金同等物	3,846,299千円	<u>計</u>	<u>3,364,389千円</u>	
2 現金及び現金同等物のうち当社が管理・運営する 投資事業組合の残高		<u>預入期間が3か月超の定期預金</u> <u>現金及び現金同等物</u>	<u>700,000千円</u> 2,664,389千円	
現金及び預金	3,731,753千円	2 現金及び現金同等物のうち当る 投資事業組合の残高 現金及び預金	社が管理・運営する 2,458,359千円	

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成23年6月2日

フューチャーベンチャーキャピタル株式会社 取締役会御中

京都監査法人

指定社員 公認会計士 水 野 訓 康 印業務執行社員

指定社員 業務執行社員 公認会計士 高 田 佳 和 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているフューチャーベンチャーキャピタル株式会社の平成22年4月1日から平成23年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成22年7月1日から平成22年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成22年4月1日から平成22年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正 妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、フューチャーベンチャーキャピタル株式会社 及び連結子会社の平成22年9月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及 び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に 表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

追記情報

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は四半期連結財務諸表を訂正している。当監査法人は訂正後の四半期連結財務諸表について四半期レビューを行った。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

⁽注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

^{2.} 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。